

MINAMATA



みなまた 市議会だより

第94号

令和5年2月1日
編集 みなまた市議会
だより編集委員会
発行 水俣市議会
電話61-1661
<http://www.city.minamata.lg.jp>
E-mail:gikai@city.
minamata.lg.jp



市民の皆様のご健勝とご多幸を
お祈り申し上げます



市民の皆様が心身ともに健康的で 元気に暮らせる一年を



水俣市議会議長

牧下 恭之

新年明けましておめでとうございます。皆様におかれましては、穏やかな新年をお迎えのことと、お慶び申し上げます。

昨年2月24日のロシアによるウクライナ侵攻開始以来、世界の食糧庫といえるウクライナへの攻撃は、世界の食の安全保障にも深刻な影響を与えています。さらに、コロナの影響も相まって物価高が続き、地域の経済・文化・日常生活は長期に及ぶ制約を受けてきました。

それでも水俣市では3年ぶりに実施される事業が多くありました。5月に水俣病犠牲者慰霊式、恋龍祭、花火大会、7月に競り舟大会、10月には全日本S U P選手権大会、11

月には産業団地まつりが開催されました。国内で新型コロナウイルス感染症が確認されてから3年、このように、ようやく明るい兆しが見えてきた年であったように思います。市民お一人おひとりの御理解と御協力の賜物と感謝しております。

新年を迎え、新型コロナウイルス感染症は、現在第8波の中にあります。引き続き油断できない状況ではあります。国・県・地域一体となつて感染対策と地域経済浮揚の両立を図ってまいります。日々の体調を維持するためには、市の健康診断を一人でも多くの方が受診され、全ての市民の皆様が心身ともに生き生きと健康的で元気に暮らしていただくことを願います。新庁舎も2年目になります。今後も前向きな議論を重ねて、市民の皆様の期待と要望に応えてまいります。さらに強く決意しております。結びに、市民の皆様の御健勝と安心・安全な水俣市を目指し、議員全員で取り組んでまいります。どうかよろしくお願ひ申し上げます。



水俣市議会副議長

谷口 明弘

日頃より、水俣市議会の活動に対しまして、御理解と御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

新型コロナウイルス感染症が市民生活に大きな影響を与え始めてから、はや3年が経ちました。市民の命と暮らしを守るため奮闘努力を続けてこられたエッセンシャルワーカーの皆様には心から感謝の意を表します。また、生活スタイルが急激に変化する中で、厳しい事業経営を強いられる事業者の皆様には、心からの労いの言葉を贈らせていただきます。今後も、市民の方々に寄り添い、命と暮らしを守るために議員一同全力で取り組んでまいります。さて、昨年を振り返ってみますと、熊本出身の村上宗隆

選手が日本人選手最多となるシーズン56本塁打を放ち、史上最年少で三冠王に輝いたり、サッカーワールドカップでは、熊本出身の谷口彰悟選手も活躍した日本代表が二大会連続で決勝トーナメントに進出しました。地元水俣でも、S U Pの世界大会で島津成彰さんが銀メダルに輝き、カヌーの全国大会で優勝した大澤風季さんや、都道府県対抗女子駅伝大会に出場した溝上加菜さんらの活躍は、暗い話題の多かった私たちに勇気と元気を与えていただき、スポーツの持つ力を再認識いたしました。また、ウイズコロナという新しい生活スタイルを模索しながら、道の駅みなまた「ミナマータ」のリニューアルオープンや好評を博している和紅茶サミットの開催など関係者の御努力によって様々なイベントが催されました。今年はさらに市民の皆様に賑わいを感じていただけるように、議会としても応援したいと思っております。

結びに、新しい年が市民の皆様にとりまして、健康で一つでも多くの幸せを実感できる一年になりますように御祈念申し上げます。御挨拶いたします。

12月定例会の報告

専決処分により承認された補正予算

主な補正

総務産業委員会

●価格高騰緊急支援給付金

2億4000万円
住民税非課税世帯等に対し、一世帯当たり5万円を支給するものです。

●タブレット端末等購入費

2951万円
市職員及び議員が使用するタブレットを導入し、ペーパーレスの推進、会議等のオンライン化を図るものです。

●物価高騰対策事業補助金

2363万円
農業者の事業継続と経営安定化のための支援にかかるとのことです。

●キャッシュレスキャンペーン委託料

6156万円
市内事業者の支援を目的に、市内の対象店舗でキャッシュレス決済を利用した場合、最大30%分のポイントを支給するキャンペーンにかかるものです。

●厚生文教委員会

●非課税世帯等価格高騰緊急支援金

4800万円
物価高騰に伴い、国から5万円の給付を受けた世帯へ市独自に1万円を支給するものです。

●新型コロナウイルス感染症対策補助金

270万円
放課後学童クラブに対し、マスク、消毒液、空気清浄機購入等と併せて感染予防に関する職員の負担増にかかる経費を補助するものです。

●接種体制確保事務委託料及び予防接種委託料

4288万円
新型コロナウイルスワクチンの接種にかかるものです。

●病院事業会計負担金

3899万円
市立総合医療センターにおけるオンラインでの患者対応設備等の機材購入にかかるものです。

●文教施設補修工事

1279万円
台風14号により被害を受けた徳富蘇峰・蘆花生家の補修工事にかかるものです。

【会計別補正予算】

(千円)

会計名	補正額	補正後の額
一般会計（第9号）	246,836	15,856,017
一般会計（第10号）	282,056	16,138,073
病院事業（収益的収入）	20,657	7,659,902
病院事業（資本的収入）	18,342	628,537

可決された補正予算・条例など

【会計別補正予算】

(千円)

会計名	補正額	補正後の額
一般会計（第11号）	6,934	16,145,007
一般会計（第12号）	334,981	16,479,988
一般会計（第13号）	78,518	16,558,506
国民健康保険	740	3,771,378
後期高齢者医療	△888	463,572
介護保険	467	3,986,437
病院事業（収益的支出）	31,905	7,654,154
病院事業（資本的支出）	112	1,130,203
水道事業（収益的支出）	595	406,986
水道事業（資本的支出）	38	246,700
公共下水道事業（収益的収入）	696	904,417
公共下水道事業（収益的支出）	696	904,417
公共下水道事業（資本的収入）	67	548,548
公共下水道事業（資本的支出）	67	859,910

条例の制定

総務産業委員会

●水俣市個人情報保護法施行条例

個人情報保護に関する法律の改正により、法律の規定が直接地方公共団体に適用されることに伴い制定するものです。

主な補正

総務産業委員会

●熊本県営業時間短縮要請協力金事業負担金 2345万円

●誘致企業立地促進補助金 5000万円

●橋りょう測量設計業務委託料 7517万円

幸橋の架け替えに關しての測量設計業務にかかるものです。

●生活支援に係るマイナンバーカード取得促進給付金 5750万円

マイナンバーカードを保有し、公金受取口座を登録した市民への給付金、一人当たり5千円にかかるものです。

厚生文教委員会

●放課後児童健全育成事業委託料 161万円

●出産・子育て応援交付金 1815万円

一定の条件の下、今年度4月以降に妊娠届及び出生届を提出された全ての方への交付金、子ども一人当たり各5万円（合計10万円）にかかるものです。

●送迎バス安全対策事業補助金 72万円

送迎バス置き去り事件を受けて、送迎

用バスを所有する市内4か所のことも園に対し、バス安全装置の設置費用を補助するものです。

工事請負契約の変更

総務産業委員会

●生態系に配慮した渚造成整備（護岸その4）工事

護岸設置工事の数量の変更が生じたことによるものです。
契約金額（変更前）4億5100万円
（変更後）4億230万円

陳情

厚生文教委員会

●陳第3号 ゆたかな学びの実現・教職員定数改善をはかるための、2023年度政府予算に係る意見書採択の要請の陳情について
（不採択）

請願

総務産業委員会

●請第1号 「消費税インボイス制度の実施延期を求める意見書」を政府に送付を求める請願について
（継続審査）

●請第2号 「消費税率5%以下への引き下げを求める意見書」を政府に送付を求める請願について
（不採択）

議会運営委員会の採択結果

タブレットの使用に係る通信料の負担について

会派	真志会		自由民主党 自民会派		無限21	日本 共産党	市政創造 クラブ	結果
議員名	小路 貴紀	桑原 一知	松本 和幸	岩村 龍男	藤本 寿子	高岡 朱美	岩阪 雅文	公費負担 1/2 議員負担 1/2 とすることに 決定
賛否	賛	賛	賛	委員長	賛	賛	否	

（賛成意見）

- 市の財政状況を勘案すると、半分は議員で負担するほうが市民の理解も得やすい。
- 外部に持ち出す可能性もあり、公務と政務含めて使いやすい環境を整えるためには、通信料の議員負担は当然するべきである。
- 使用の全てが公務と関係があると説明するのは難しいところがあるため、政務活動費や私費で負担することで、柔軟な使い方ができるという考え方もある。

（反対意見）

- 公務でしか使用しないため、全額公費でよい。

賛否の分かれた議案

議案の審議結果

会派	真志会					自由民主党 自民会派			無限21			日本 共産党		市政創造 クラブ		公明党	結 果
議員名	真野 頼隆	木戸 理江	小路 貴紀	桑原 一知	谷口 明弘	松本 和幸	岩村 龍男	田口 憲雄	田中 睦	杉迫 一樹	藤本 寿子	高岡 朱美	平岡 朱	岩阪 雅文	測上 茂樹	牧下 恭之	
賛否	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	否	否	否	賛	賛	議長	原案可決
議第99号 令和4年度水俣市一般会計補正予算(第13号)	<p>(反対討論)</p> <p>●本補正予算にはマイナンバーカードを銀行口座にひもづければ5千円を贈呈する5,750万円の事業費が計上されている。そもそもマイナンバーカードの取得は任意である。にもかかわらず、国に都合のよい選択をした者のみに税金が原資となっている現金を配るのは不公平であり、同意できない。</p> <p>(賛成討論)</p> <p>●議第99号には、電力・ガス・食料等の価格高騰により、低所得世帯に対し1世帯当たり5万円を支給する給付金事業。妊娠時から出産・子育てまで支援する交付金事業。子ども達の送迎用バスに置き去りを防止する安全装置導入費用の補助などが含まれており、市民の安心・安全を守るため速やかに可決することが責務であり賛成である。</p>																
賛否	否	否	否	否	否	否	否	否	賛	賛	賛	賛	賛	否	否	議長	不採択
請第2号 「消費税率5%以下への引き下げを求める意見書」を政府に送付を求める請願について	<p>(賛成討論)</p> <p>●消費税は低所得者ほど収入に占める割合が多い逆進性のある税制度であり、5%に引き下げれば、今一番苦しい低所得者には即効性かつ恒久的な物価高騰対策になる。また、消費増税が景気を落ち込ませてきたことは実証されており、景気回復には逆のことをすればよい。そもそも社会的弱者のためにある社会保障の財源に消費税を充てるのは本末転倒で、ふさわしい税源に代替すべきだ。</p>																
賛否	否	否	否	否	否	否	否	否	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	議長	不採択
陳第3号 ゆたかな学びの実現・教職員定数改善をはかるための、2023年度政府予算に係る意見書採択の要請の陳情について	<p>(賛成討論)</p> <p>●少人数学級は、子ども一人ひとりに目が届きやすくなり、教員の負担軽減にもつながるため小学校だけにとどまらず、中学校・高等学校へも早急に引き上げられることが望まれる。子どもたちのゆたかな学びのためにも加配教員の増員や教職員定数の改善は不可欠であると考へ本陳情には賛成である。</p> <p>●子どもたちのゆたかな学びを実現するための条件整備を求めるもので、先生本来の仕事である授業の準備や子どもと向き合う時間の確保が、ゆたかな学びの保障になる。文科省が進めようとしていることを地方議会が後押しすることが必要だ。</p>																
賛否	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	否	否	退席	否	否	否	否	議長	採択
発言取り消しを求める動議	<p>(反対討論)</p> <p>●「議員必携」は、議会の発言取り消しに値することとして「事実に基づかないこと」、「議会を侮辱する発言」、「プライバシーを侵害するもの」を挙げているが、今回の発言はいずれにも該当していない。数の力をもって必要以上に議員の言論を封じるものは「言論の府」と言われる議会の在り方として言語道断である。</p> <p>●確かに国は軍事費と表現しておらず、敵基地攻撃能力、反撃能力と言い換えられてはいるがこれは正に軍事路線と言っても過言ではない。考え方の相違によるものを一つ一つ取り消しをやっていたら、議会は何のためにあるのかということになる。こういう暴挙は許すべきではない。</p> <p>(賛成討論)</p> <p>●日本政府は防衛費と発言しており、これまでの国会答弁の中でも軍事費という答弁をしていないことから、水俣市議会として認めるわけにはいかない。間違った意見を議会としてそのまま通すということは、市民への議会に対する信頼がなくなる恐れがあり、当然削除すべきである。</p> <p>●そもそも日本政府に軍事費は存在せず、防衛費である。増税についても、新聞やメディア等では防衛費のことを指している。このような誤った表現を水俣市議会から出すわけにはいかない。</p>																

常任委員会の報告

*各常任委員会で交わされた主な質疑の内容です。

厚生文教 正) 桑原・牧下・杉迫・岩村 副) 松本・高岡・藤本・谷口

(12月定例会)

専決処分報告及び承認2件、補正予算2件、
陳情1件(継続)

●議第82号 令和4年度水俣市一般会計補正予算 第10号中付託分について

質疑—新型コロナウイルスワクチンの接種率の推移は

答弁—12月9日時点で1回目が89.3%、2回目が88.9%、3回目が76.8%、4回目が58.4%であり、現在5回目の接種を勧めているところである。

質疑—学童クラブに対する新型コロナウイルス感染症対策補助金の内容は

答弁—マスクや消毒液、空気清浄機などの備品や消耗品の購入費、感染予防に関する職員の負担増に係る経費に対する補助であり、児童60人以上が50万円、20人から59人までが40万円、19人以下が30万円の補助額となっている。

●議第99号 令和4年度水俣市一般会計補正予算 第13号中付託分について

質疑—出産・子育て応援交付金(出産)の給付方法は

答弁—国からの通知は、クーポンやサービス利用券での支給が可能で、現金での交付についても妨げないとされている。本市として現時点では、現金での交付を考えている。

質疑—出産・子育て応援交付金(子育て)について、既に出産している対象者への交付方法は

答弁—アンケートを記入いただき、今年4月まで遡及して交付する。

質疑—送迎用バス安全対策事業の具体的な内容は

答弁—現時点での国からの通知によると、運転手が車内後方まで確認する行動を誘発させるために、車内後方のスイッチを操作後にバスの扉を閉めることができるシステムを設置する予定である。

●陳第3号 ゆたかな学びの実現・教職員定数改善をはかるための、2023年度政府予算に係る意見書採択の要請の陳情について

討論が行われ、採決の結果、賛成少数で不採択とすべきものと決定した。

総務産業 正) 小路・田中・湍上・真野 副) 田口・平岡・木戸・岩阪

(12月定例会)

専決処分報告及び承認2件、条例の制定4件、
補正予算2件、その他の議決事件1件、請願2件

●議第81号 令和4年度水俣市一般会計補正予算 第9号について

質疑—価格高騰緊急支援給付金事業と議第82号の非課税世帯等価格高騰緊急支援金との違いや関係性は

答弁—価格高騰緊急支援給付金事業は国の事業であり、非課税世帯を含む低所得者世帯である約4,800世帯に対して5万円を支給する。非課税世帯等価格高騰緊急支援金は、福祉課所管であり、市独自の事業として別途非課税世帯等に支給する。

●議第84号 水俣市移動等円滑化のために必要な市道の構造に関する基準を定める条例の制定について

質疑—条例の概要と、市がすぐに対応すべきことはあるか

答弁—いわゆるバリアフリー法の改正で、市の条例も改正することとなり、高齢者や身体障がい者が、バス停留所周辺を安全に使えるよう十分なスペースを設けること等がある。ただし、道路を新しく整備する際に適用されるものであり、既存の道路の整備を求められるものではない。

●議第99号 令和4年度水俣市一般会計補正予算 第13号中付託分について

質疑—生活支援に係るマイナンバーカード取得促進給付金事業の具体的な取組は

答弁—マイナンバーカードを保有し、公金受取口座を登録した市民に対して、一人当たり5千円を給付する。既に公金受取口座を登録済の市民も対象とし、3月末までにマイナンバーカードを申請した市民に対して、登録した公金受取口座に現金を振り込む。給付金を受け取るための申請は不要であり、プッシュ型給付での利便性向上が図られる。

意見—従来、書類手続きであったものが、プッシュ型で給付を受けられるようになる可能性があるものをリストアップする等、利便性向上と市民が理解しやすい広報をお願いしたい。

●請第2号 「消費税率5%以下への引き下げを求める意見書」を政府に送付を求める請願について

討論が行われ、採決の結果、賛成少数で不採択とすべきものと決定した。

総務産業常任委員会視察報告

◎視察メンバー

小路委員長、田口副委員長、平岡、瀨上、木戸、田中、岩阪、真野

◎視察内容

1 10月17日（月） 兵庫県養父市

○ 国家戦略特区（中山間農業改革特区）について

- ・経営のノウハウを有する企業等の農業参入による多様な農業の担い手の確保及び養父市独自の施策を推進するため、特区制度を活用し中山間地域の価値を創造する取組である。
- ・農業生産法人の要件緩和により、10の特例農業法人が設立。従前が未作付地・耕作放棄地であった農地約26ヘクタールが再生。経年による荒廃で、元の農地に戻すための復田コストに換算すれば約9,000万円の改善ができた。

○ ワークেশョンの推進について

- ・令和3年8月に養父市版ワークেশョン推進事業実証プロジェクトとして、「市内事業者」と「ワークেশョン参加者」が市内事業者の課題解決に共創する取組である。
- ・市内の7事業者から10の案件が提案され、醤油カスの再利用による「醤油カスのふりかけ」の商品化実現。現在は、米ぬかを使用した新商材開発が進行中である。

2 10月18日（火） 兵庫県豊岡市

○ コロナ前後の観光政策について

- ・市内宿泊者数は年平均100万人程度で推移していたが、コロナ発生を境に65万人程度へ激減し、特に城崎温泉地区の落ち込みが著しい状況となった。
- ・訪日外国人の入込客は1.5万人／2014年度から6.3万人／2019年度と着実に成果を上げてきたが、コロナの影響で2021年度は478人と激減した。
- ・旅行業界など外部からの積極的な人材登用、ネット検索画面のディスプレイ広告に投資することで意図的に"kinosaki onsen"をヒットさせる等、多様な戦略を推進している。
- ・市内宿泊施設とのデータ連携等により、観光入込客の予測や収益を最大化するための価格推移の可視化、宿泊業者が価格やプランの調整を柔軟に対応できるシステムを構築し、宿泊及び飲食業者を支援している。



厚生文教常任委員会視察報告

◎視察メンバー

桑原委員長、松本副委員長、牧下、杉迫、高岡、藤本、岩村、谷口

◎視察内容

1 11月17日（木） 岡山県浅口市

○ 天文のまち あさくち観光・教育推進事業について

- ・浅口市の地域再生計画として、令和2年3月31日に「おいでよ！はまるよ！天文のまちあさくちPR計画」が国の認定を受けており、少子高齢化や人口減少に歯止めのかからない状況を打破するために「天文のまち」としての資源・イメージを活用し活性化事業を実施している。
- ・教育の推進については、天文観望会や実験・工作教室、講演会など実施している。また、国立天文台や京都大学と連携し、天文学一般の教育普及事業を開催している。

2 11月17日（木） 岡山県高梁市

○ 高梁市図書館について

- ・魅力を創造し発信するとともに、市民の福祉及び生活文化の向上に資するため、高梁市複合施設を建設。1階は市民の生活路線網の拠点であるバスセンターを整備し、テナントも誘致している。2階はスターバックスコーヒー・蔦屋書店・4階まで図書館である。
- ・高梁市は人口約27,000人であるが、吉備国際大学のキャンパスや高等学校等が4校あり学生が多く、備中高梁駅の利用が1日約2,000人である。図書館利用も13,948人（H28年度）から55,797人（H29年度）に増加している。

3 11月18日（金） 岡山県総社市

○ 教育特区について

- ・対象地区の幼・小・中が連携し、一貫性のある特別な英語教育を提供する事で、豊かなコミュニケーション能力と国際的な視野を身に付けた人材を育成する事が目的である。
- ・学区外から教育特区へ転入ができ、令和4年5月1日現在102人が転入している。
予算については、令和4年度一般会計では教育費全般で33億1,933万円（全体の10.9%）で教育特区の予算は約4,600万円（教育費の1.4%）である。
- ・オーストラリアの学校との姉妹交流事業は、夏休みに中学生が約10日間のホームステイ体験や姉妹校であるメルトンセカンダリースクールの生徒が来日（隔年）し交流する。
各学校での活動は、英語での朝の会・帰りの会、ALTによる発音講座や給食メニューの紹介、GTEC受験等各学校で工夫している。



令和3年度 特別会計・企業会計決算審査報告

特別会計、企業会計の全事業について、全員異議なく認定及び可決すべきものと決定しました。なお、各事業における質疑は次のとおりです。

(万円)

	水道事業	公共下水道事業	病院事業		国民健康保険事業	後期高齢者医療事業	介護保険事業
収益的収入	47,328	89,262	826,105	歳入	501,739	42,443	404,251
収益的支出	33,270	87,888	717,795	歳出	492,729	42,400	372,153
差引	14,058	1,374	108,310	差引	90,010	43	32,098
当年度純利益 (消費税等調整後損益)	10,000	170	105,026	歳入歳出差引額については、全額翌年度に繰り越し。			
資本的収入	33,098	43,062	38,811				
資本的支出	60,597	72,341	95,888				
差引	▲27,499	▲29,279	▲57,077				

資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額、減債積立金、過年度分損益勘定留保資金等で補てん。

特別会計

国民健康保険事業

質疑 国庫補助金が前年度より減額になっている理由は

答弁 前年度は、国庫補助金の災害臨時特例補助金に、7月豪雨災害と新型コロナウイルスに関する補助金が計上されていたが、今年度は新型コロナウイルスの補助金のみの計上となっているためである。

後期高齢者医療

質疑なし

介護保険

質疑 保険者機能強化推進交付金は、自治体の取組の達成状況に応じて交付金が配分されるが、水俣市の評価は

答弁 評価の指標は、PDCAサイクルの活用による保険者機能の強化、ケアマネジメントの質の向上、多職種連携による地域ケア会議の活性化など6つの指標が設定されており、令和3年度は県内45市町村中13番目であった。

企業会計

水道事業

質疑 収益的支出について、不用額となるものが判明した時期はいつか、不用額と判明した時点で次年度の工事を前倒しで実施できないか

答弁 収益的支出のほとんどが年間を通して必要となる経費であり、不用額は年度末頃や決算整理時に判明する。そのため前倒しする工事が工期が確保できないため、次年度の工事を前倒ししての実施はできない。

質疑 年間総配水量と有収水量について、建設改良を行って管路を耐震化している割には有収率が1・08%も落ちているのはなぜか

答弁 調査・修繕を行っているが、耐用年数を過ぎている水道管等が多くあり、漏水が増えている。本市の有収率は84・28%であり、類似団体平均の81・27%を上回ってはいるが、大きな水をできるだけ無駄にすることがないよう対策を計画している。

公共下水道事業

質疑なし

病院事業

質疑 医療機器の新規購入等は、予定どおりに更新できたのか

答弁 各部署で立案した計画を集約し、予算編成時に病院全体で何を更新していくかを決定している。令和3年度に計画していた医療機器については、補助金を活用して購入できている。

質疑 建設改良積立金に係る建設計画について、時期等はどう考えているのか

答弁 稼働後40年経つと、病院施設機能としては古い建物になるため積立てを行っている。現時点で時期については正確に答えられないが、今後も情報を集めながら判断していきたい。



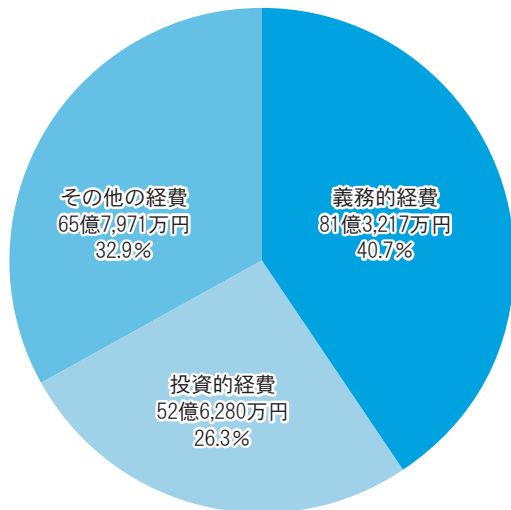
令和3年度 一般会計決算審査報告

委員長：岩阪雅文 副委員長：桑原一知

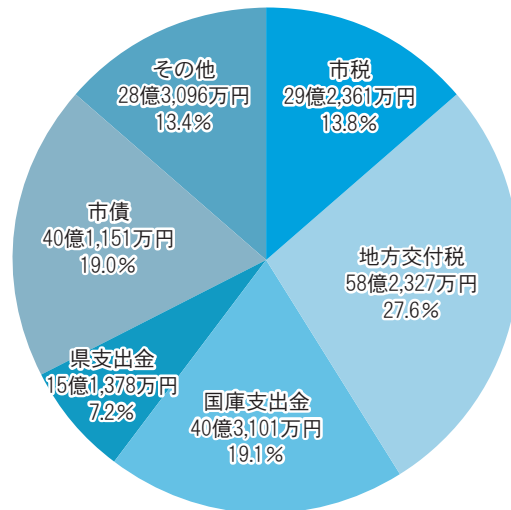
委員：松本和幸 谷口明弘 藤本寿子 杉迫一樹 平岡朱

委員会は、10月24日から26日までの日程で開催しました。各担当部・課から説明を受け、詳細にわたって質疑、審査を行いました。その結果、全員意義なく認定すべきものと決定しました。

【歳出】 199億7,468万円



【歳入】 211億3,414万円



質疑の主なもの

質疑 みなくるバスについて、75歳以上の無償化がスタートしているが、身分証の提示は必要か
答弁 75才以上、障がい者の方に、より多く便利に使っていただくことが趣旨なので、他に方法がないか十分検討したい。
質疑 土石流の危険地域、いわゆるレッドゾーンに住んでいる方の固定資産税は、緩和されているか
答弁 レッドゾーンに指定された区域については、評価において減額補正している。
質疑 災害等に備える備品等について、避難所への配付状況は
答弁 体育館やもやい館の大きな施設には配付している。あとは市が一括で保管しており、要望等があればすぐに配付でき

質疑 就労移行支援が延べ13人とあるが、本市に就労支援施設はあるのか
答弁 本市に就労支援施設はない。熊本の事業所とリモート等で、1人の方が延べ13回行った。
質疑 大腸がん検査の検査キットについて、職場で検診を受けると不要になると思うが、希望者に配付する仕組みにできないか
答弁 無料クーポンと同時を送るものは、不要になることもある。検討の上、方法等を考えたい。
質疑 道の駅管理運営事業について、女性用トイレができたばかりだが、水こぼれなどで床が汚く見えるので、もったいないと感じている。トイレの清掃委託も含まれているのか
答弁 清掃分も含まれる。

床面の仕上げ等の課題もあるので、見直していきたい。
質疑 稚鮎放流事業委託料について、どのくらいの効果があるのか
答弁 水俣川漁業協同組合に委託しており、水産資源の保護、河川環境の維持につながっている。
質疑 現在も稚魚の養殖を行っているのか
答弁 中間育成をして放流している。
質疑 (仮称)袋インターの用地について、地権者との話は済んでいるのか
答弁 買収が終わっていない用地が4筆ある。
質疑 小中学校で使用しているタブレットのバッテリー交換費用などについて、国・県の補助はあるのか
答弁 全国の自治体の問題となるため、要望等を

あなたの声 を市政に

紙面から動画 にリンク

各議員の写真の下の二次元コードをスマートフォンなどで読み取ると、その議員の一般質問の動画をご覧いただけます。
※視聴の際のデータ通信料は利用者の負担となります。

●小路 貴紀

1. 第6次水俣市総合計画について
2. 国家資格等を必要とする任用の状況について
3. 学校施設の老朽化対策について

●岩村 龍男

1. 環境にやさしい再生可能エネルギーとまちづくりについて
2. 中学校部活動の地域移行について
3. 市内の道路整備について

●杉迫 一樹

1. 市立総合医療センターの障がい者雇用状況について
2. みなくるバスのバス停の安全な利用環境について
3. リ・グラスロードの整備・管理状況について

●淵上 茂樹

1. 有害鳥獣の捕獲後の処理について
2. 水俣市都市計画マスタープラン作成について
3. 緩和ケアについて
4. 学校給食費の無償化と公会計化について
5. 公有財産の管理について
6. 市立蘇峰記念館について

●平岡 朱

1. 子どもの権利を守る取組について
2. 学校給食費の無償化について
3. インボイス制度について

●高岡 朱美

1. 高齢者に配慮した避難誘導、避難所運営について
2. 就学に必要な経費の支援強化について
3. 介護職員に対するインフルエンザ予防接種費用補助について
4. 学校給食におけるCO₂削減の取組について

●藤本 寿子

1. 水俣市の安心安全な農産物の地産地消について
2. 水俣市に建設予定の大型風力発電について
3. 水俣市の小児の新型コロナウイルスワクチン接種状況について
4. 水俣市の野良猫の対策について



小路 貴紀 議員
(真志会)



小中学校プール老朽化への突破策として 市総合体育館プールを有効活用する検討を

第6次水俣市総合 計画について

問 第1期基本計画の
総括は

答 約170の事業を
検証、コロナの影響を
除くと7割が基準値を
上回っており、一定の
進捗が確認できた。

問 市民アンケート結
果の分析は

答 環境分野は全ての
施策で満足が不満足を
上回っている一方で、
産業・経済及び行政経
営分野で不満が多く、
課題の大きい分野と考
えられる。

問 地場企業を元気に
する取組も必要では
ないか

答 事業継続や拡大を
後押しする新たな施策



を検討し、地域経済の
活力創出につなげてい
きたい。

問 子どもたちが堂々
と水俣出身と言えるよ
う、また魚の安全性や
美味しさを発信する取
組も水俣病教訓発信の
在り方ではないか

答 子どもたちが郷土
愛と誇りを持てるよう
にすることや、魚の安
全性を発信していく
ことも重要な取組の一
つである。

国家資格等を必要とする 任用の状況について

問 国家資格等を義務
付けて任用している者
は何人いるか

答 総合医療センター
を除く、保健師、看護
師、管理栄養士、保育

士、スクールソーシャ
ルワーカー、子ども家
庭相談員等、計26人が
在籍している。

問 任用者の正規及び
非正規の雇用形態は

答 正規が12人、会計
年度任用職員といわれ
る非正規が14人となっ
ている。

問 非正規の処遇改善
やUターン採用によっ
て国家資格保有者の定
着を高め、やりがい
を持って従事してもら
うことも必要では
ないか

答 優秀な人材の採用
や定着が図られる募集
や処遇の在り方を検討
していきたい。

学校施設の老朽化 対策について

問 小中学校の校舎等
に関して今後の施設整
備計画は

答 令和2年度策定の
水俣市学校施設等長寿
命化計画に基づき計画

している。

問 今後の施設整備計
画に伴う費用は

答 水俣市中期財政計
画において、令和4年
度から8年度までの期
間に3億6578万2
千円を見込んでいます。

問 各小中学校プールの
築年数は

答 全て設置後30年を
経過しており、一番古
いのが第一小及び第二
小で設置後59年経過
している。

問 プールの老朽化対
策に要する費用は

答 年間約170万円
の修繕料が発生、プー
ル全体の塗装工事とな
れば1校あたり600
から700万円が発生
すると考えています。

問 新庁舎建設に伴い
第一小のプール新設を
積算した際の費用は

答 当時は約6千万円
だったが、昨今の物価
上昇等の影響でさらに
増加すると想定される。

問 今後の老朽化対策
を見据え、総合体育館
プールを有効に活用す
べきでは

答 今年度、プール老
朽化が著しい湯出小が
総合体育館プールで水
泳授業を行った際、イ
ンストラクターの指導
や学校プールではでき
ない経験ができ、非常
に有意義であったとの
報告を受けている。今
後は各小中学校のニー
ズ把握等を基に検討し
たい。

問 総合体育館プール
を活用する場合のメ
リットは

答 維持管理費の削減、
プール管理不要による
教職員の働き方改革、
インストラクターの指
導が受けられる。



環境にやさしい「グリーン水素」 エネルギーを活用した 新たなまちづくりの推進を



岩村 龍男 議員
(自由民主党 自民会派)



環境にやさしい再生 可能エネルギーとま ちづくりについて

問 水俣市で、取り組まれている「水俣水素研究会」を基盤に、「グリーン水素によるまちづくり」を推進する考えはないか

答 研究会を令和4年6月に設置した。水素エネルギー活用における事例を研究し、製造業、建設業、運輸業への活用の実現可能性、普及可能性を調査研究している段階である。カーボンニュートラル社会の実現に向けて、関係者とも、協議しながら実現可能性を

見極めていきたい。

問 グリーン水素を活用したまちづくりについて、次年度庁内に専門的な企画部門の設置や官民での連携会議等の企画はできないか

答 庁内の企画部門については、研究段階であるため、引き続き「水俣水素研究会」において研究を進める。民間企業との連携については、セミナーや勉強会、意見交換会のような形から始めたい。



※グリーン水素

再生可能エネルギーを使い、水を電気分解して製造する水素

中学校部活動の地 域移行について

問 今回の中学校部活動の地域移行の背景にあるものは

答 少子化の進展に伴う生徒数の減少によりチームスポーツにおいて編成ができなくなってきたおり、既存の部活動の維持が困難で、多様なニーズに応える事ができない状況。また、未経験種目の指導や休日も含めた指導及び大会への引率、運営への参画など教員への業務負担となっている。

問 本市における、中学校の部活動の現状と課題は

答 今年度の中学校4校の運動部及び文化部の部活動数は31部活、573人。チームスポーツの軟式野球、サッカー、女子バスケットボールについては複数の中学校による

合同チームで活動。今後の生徒数の減少に伴い各中学校単独でのチーム編成ができなくなるが見込まれ、部活動の存続が厳しい状況である。

問 様々な問題があると思うが、「中学校部活動地域移行」は、次年度から、令和7年度に向け、どのような体制で推進していくのか

答 今回の移行は、多くの子どもたちが引き続き活動を行う場を確保できるよう、学校・スポーツ・文化芸術団体、PTA及び行政等移行に伴う関係者により構成される協議会等の設置を行いスムーズな移行を推進する。

問 県道・水俣港大黒町線改良工事の完成予定はいつごろか

市内の道路整備について

令和3年10月に地元である4区と21区の自治会及び市議会議員の連名で当該区間の道路整備の要望書をいただいている。沿線住民の強い要望を受けているので、早期に道路整備が実現できるよう国・県に対して財政支援等を求めていく。



問 市道梅戸・明神町線及び汐見町1号線の整備の状況は

答 平成29年度に着手され、現在最終年度の工事が実施されており、令和5年3月頃には完成する見込みである。



杉迫 一樹 議員
(無限21)



障がい者雇用率達成に向けた方策を

市立総合医療センターの障がい者雇用状況について

【問】令和元年度から令和3年度まで3年間の障がい者の職種を含む採用実績・離職理由と離職状況、及び雇用率はどうなっているか。また今年度の状況はどうか

【答】令和元年度は事務職1人、離職なし、雇用率は0・45%で不足数9人。令和2年度は労務職1人、離職なし、雇用率は0・89%で不足数7人。令和3年度は事務職1人、定年退職1人、高齢による退職1人、雇用率は1・35%で不足数5人。

今年度は採用なし、事務職1人が体調不良により退職、雇用率は1・37%で、不足数は5人である。

【問】熊本労働局から法定雇用率未達成による適正実施勧告として、医療センター及び管理者の名前が公表されたが、それについてどう考えるか

【答】当然、法律で定められている法定雇用率は達成しなければならぬものであり、計画に基づき障がい者の雇用にも努めなければならないと考えている。

【問】雇用率を上げるための方策はあるか。また、今後の雇用率達成の見込みはあるか

【答】全職員への障がい者の把握、新規採用職員及び会計年度任用職員において、障がい者枠を新設することとしたので、改善できるものと考えている。

【問】ハローワークには

医療センターの障がい者求人票がない。今後、障がい者用の求人票を出した方が良いかどうか

【答】今後、障がい者から探しやすい募集方法に変えていきたい。

【問】ベンチの設置がない停留所は何か所あるか

【答】みなくるバスの停留所205か所のうち、142か所にベンチの設置がない。

【問】なぜ文化会館前のような、道路上に昇降させている停留所を放置してきたのか



みなくるバスの停の安全な利用環境について

【答】運行主体の産交バスによると、道路の路側帯で昇降せざるを得ず、それを解消させるには停留所を廃止するしかないため、利用者の安全性と利便性を考慮し維持している。

【問】市内事業者と水俣高校とのコラボでの、ベンチ制作の依頼・設置は考えられないか

【答】それぞれ都合があるので、本市からの依頼は困難である。

【問】文化会館前のバス停について、安全に昇降できるようにスペースの確保や、停留所整備はできないのか

【答】県が管理している道路であり、利用が少ない停留所への拡張工事は困難だと考えられる。

【問】リ・グラスロードの整備・管理状況について

【答】リグラスロードの整備に至った経緯、整備費用はいくらで、整備から何年経過しているか

【答】平成8年に複数の商店会から市道浜町・月浦線の再整備の陳情があり、ガラススケルトを採用した工事を実施した。整備費用は約3億5000万円、20年経過している。

【問】環境モデル都市の事業として再整備を計画した場合の補助金等はあるか

【答】補助金制度のメニューはない。

【問】市民の安全と景観のため、段階的な補修ができないか

【答】優先箇所から予算の範囲内で少しずつ実施していきたい。





瀨上 茂樹 議員
(市政創造クラブ)



有害鳥獣の処理施設（減容化施設） 設置検討を

有害鳥獣の捕獲後の処理について

- 問 近年の捕獲数は
- 答 近年は猪350頭前後、鹿は前年の倍の729頭捕獲している。
- 問 広域クリーンセンターで焼却は可能か
- 答 屠体は、炉に入る前2回の破砕時に発生する血液等液体の飛散や腐敗物臭気により衛生面の確保ができず、動物死骸は断っている。
- 問 減容化施設を市または、広域で設置できないか
- 答 情報収集を行い、振興局及び1市2町の会議で様々な処理方法について可能性を探る。



水俣都市計画マスタープラン作成について

- 問 (仮称)袋インターチェンジの供用開始時期と関連整備は
- 答 供用開始は未定だが、取付け道路は都市計画手続きとマスタープランに反映させる。
- 問 大黒江南線等の都市計画道路は総合計画に盛り込めないか
- 答 引き続き、整備について県に要望する。袋インター線などについては、総合計画の実施計画などに盛り込むことができないか協議していく。

緩和ケアについて

- 問 在宅緩和ケアを受けられる市内の施設は
- 答 岡部病院、水俣協立病院、まなべクリニック、みやざき訪問看護ステーション、訪問看護ステーション協立、訪問看護ステーションニチイ等がある。
- 問 緩和ケア病棟の設置は
- 答 ニーズの調査も必要であるが、開設できる病棟や看護師、医師の確保等の問題があり、現在のところ困難である。

学校給食費の無償化と 公会計化について

- 問 給食費を無償化した場合の市の負担額は
- 答 約8200万円必要である。
- 問 学校給食費は過疎債ソフト事業の対象か
- 答 対象とすることが可能である。

学校給食費の無償化に関する全国、県下での取組状況は

- 問 学校給食費の無償化に関する全国、県下での取組状況は
- 答 平成29年度調査では全国76自治体、現在は200を超える。県内では、水上村、山江村、荒尾市が実施、令和6年度までに宇城市が予定している。
- 問 第2子以上の無償化はできないか
- 答 約2100万円必要。財源確保を含め、今後の在り方を考える。

公有財産の管理について

- 問 耐震強度に問題がある、旧水天荘、旧第三中学校の保管管理についてどう考えているか
- 答 資産価値がある物は保管していない。
- 問 市有林の伐採適齢期を迎えた立木の時価相当額は
- 答 約18億円で、維持管理費を除くと約2億6千万円となる。

市道の中の未登記土地問題は

- 問 市道の中の未登記土地問題は
- 答 未登記土地は、約2千筆以上ある。寄附等により取得した土地と考える。
- 問 市立蘇峰記念館について
- 答 耐震は満たされていないか
- 答 耐震性は分からない。
- 問 国指定登録有形文化財の建物のかさ上げはできないのか
- 答 国への届出が認められれば可能である。
- 問 蘇峰記念館のホームページ開設は
- 答 現在考えてない。
- 問 公益財団法人蘇峰会を中心とした記念館と連携展示会などの開催は
- 答 機会があれば、記念館との連携事業をできればと考えている。





平岡 朱 議員
(日本共産党)



学校給食費の無償化実現を

子どもの権利を守る 取組について

- 問 権利の主体である児童・生徒が「子どもの権利条約」を学ぶことができない冊子等を、市内の小中学生に配布してはどうか
- 答 小学6年・中学校の教科書に記載があるため冊子等の配布は考えていない。
- 問 「子どもの権利条約」を知るため、大人向けにも学習会や啓発活動を行ってはどうか
- 答 今後設置予定の子ども家庭センターの中で取組を具体化したい。
- 問 水俣市でも「子どもの権利に関する条

例」を制定してはどうか

- 答 現在、条例の制定は予定していない。子どもの権利擁護については、今後設置予定の子ども家庭センターで取り組んでいきたい。

学校給食費の無償化 について

- 問 賃金は上がらず、物価の高騰は相次ぎ、家計は厳しさを増している。水俣市独自の給食費無償化の取組を進めてはどうか
- 答 どのように財源確保ができるか考えていく。
- 問 憲法第26条は「義務教育は無償とする」と定めている。本来、給食費は国の責任で無償にすべきものである。国に対し無償化を求めはどうか
- 答 現段階では、国に

対し無償化を求める考えはない。

- 問 仮に、在籍児童・生徒の第3子以降を対象に無償化をした場合必要となる財源は400万円とのことであった。完全無償化の財源確保が難しいのであれば、せめて多子世帯への支援として、第3子以降の子どもの給食費無償化を実現してはどうか
- 答 子育て世帯の負担軽減には、この他にも様々な方法が考えられるため、財源確保を含め今後の在り方を考えていく。

インボイス制度 について

- 問 インボイス制度の導入により、自治体への影響はあるか
- 答 商品やサービスの売買を行う事業者の立場としての本市は、民間の事業者と同様に税務署に登録を行うことでインボイスを発行できるようになる。消費税の支払いに関しては、一般会計及び国民健康保険事業等の免税事業者である特別会計においては、元々消費税の申告義務がないので影響はない。上下水道事業等の課税事業者である特別会計においては、仕入税額控除の適用を受ける際にインボイスの保存等の対応を行うことが必要になる。
- 問 年間の売上高1千万円以下の免税事業者は、インボイスを発行

するためには課税事業者にならなければならず、消費税の納税義務が発生する。中小零細企業や個人事業主に負担を強いる制度である。一部の自治体では免税事業者に対しインボイスの登録を促す動きもあると聞けが、本市と取引のある免税事業者にも影響があるか

- 答 総務省からの通知に「インボイス発行事業者でない者を競争入札に参加させないことと、資格を定めることは適当でない」等とある。通知の趣旨を踏まえ適切に対応したい。



物価高騰で支出増 就学援助金の対象を拡大し、 ボーダーライン層の支援を



高岡 朱美 議員
(日本共産党)



高齢者に配慮した 避難誘導・避難所 運営について

問 台風14号の際、避難所で2泊された高齢者に食事の提供、段ボールベッドの案内をすべきではなかったのか。また毛布の貸出しはできないのか

答 予測可能な災害の場合、食事の提供はしない。また避難所には

個人で準備できないものを優先配備する。毛布は持参してもらいたい。段ボールベッドは必要に応じて貸し出す。

問 避難所設営を市職員だけに任せず、地域防災組織と協力して段ボールベッドの組立てなどすべきでは

答 段ボールベッドの組立ての訓練や研修に参加してもらえよう。自主防災組織に働きかけていきたい。

就学に必要な経費の 支援強化について

問 本市の就学援助金支給対象者の基準は

答 生活保護基準の1.3倍程度の収入の家庭を対象としている。

問 中学1年生と小学1年生の支給額は

答 中学1年は14万2000円、小学1年は11万4570円である。

問 生活保護基準の

1.3倍と1.5倍では収入差はどれくらいか

答 親2人子2人のモデルで年間50万円くらいの差額になる。

問 就学援助金の対象からぎりぎりはずれる世帯は、住民税非課税世帯を対象とした給付金事業にも該当していない。トータルの年収が就学援助金の対象になっている世帯のほうが上回るというケースも出てくると思う。全国的には1.4倍から1.5倍以上にしている自治体が172ある。本市でもできないか

答 県内に例がなく、非対象世帯との均衡をとる必要もあり、考えていない。

問 介護職員に対するインフルエンザ予防接種費用補助について

答 水俣で働く介護職員

問 介護職員に、65歳以上の高齢者と同等に予防接種費用を助成できないか

答 財源の問題、優先性を考慮し、できない。

問 介護現場は人手不足が深刻で、報酬も低い。また、重症化しやすい高齢者への感染を防ぐため接種の優先性はあると思う。1200人のうち4分の1が既に助成対象になっている65歳以上と考えれば、新たに必要な財源は324万円程度であり、助成可能ではないか

答 継続的に財源を確保するのは難しい。

問 焼却している

答 県内のほとんどの学校が焼却処分している。本市も含めリサイクルに必要なパックを洗って乾かす作業が現場の負担となり、取り組めていないのが原因だ。納入業者の球磨酪農は平成29年まで瓶で供給しており、設備の老朽化を理由に紙パックになった。広域自治体で製造元を支援し、瓶製造ラインを再整備することはできないのか。市長が音頭をとって協議する場を持つてはどうか

答 球磨酪農にコスト等を聞いた限りでは難しい。協議の場を設けることは考えていない。





藤本 寿子 議員
(無限21)



今こそ安心安全な農産物の 地産地消を推進しよう

水俣市の安心安全 な農産物の地産地 消について

【問】 学校給食で使用している農産物のうち、地元産のもの、有機栽培、減農薬のものほどれくらいあるのか
【答】 「減農薬」農産物の表現は、現在表示禁止事項となっているため「特別栽培農産物」と表現する。令和3年度の購入分は、メニューの重量ベースで、約47%が水俣市産である。食材は特に指定しておらず、「有機農産物」「特別栽培農産物」がどれくらいかは確認できない。

【問】 2003年の豪雨災害の時は、市内各地でどれくらいの表層崩壊があったのか
【答】 林業被害における

水俣市に建設予定の 大型風力発電について



【問】 本市に有機栽培推進室を置けないか
【答】 環境保全型農業直接支払交付金事業等の担当職員を農林水産課に配置しているのので、新たな部署の設置は考えていない。
【問】 「水俣市地産地消推進条例」を作れないか
【答】 「くまもと地産地消推進県民条例」の中に、県・市町村・生産者・事業者・県民の役割や食育との連携などが定められている。

【問】 すぐできることとして、建設予定地の土壌、過去の土砂災害の後などを直接見に行く機会をもってほしいか
【答】 市内の風力発電事

【問】 睡眠障害等の人の健康への影響等を懸念される声もあるが、環境省によると、超低周波音・低周波音と健康影響についての知見は確認できなかったとされている。

【問】 山地の地形、降雨量と地下水への影響などの複合的要因が考えられ、総合的に判断する必要があると思う。
【問】 風力発電による低周波被害とはどのようなものか
【答】 睡眠障害等の人の健康への影響等を懸念される声もあるが、環境省によると、超低周波音・低周波音と健康影響についての知見は確認できなかったとされている。

【問】 山地崩壊は、81か所と記録が残っている。
【問】 安山岩溶岩の上の保安林を伐採し、風力発電をつくる計画だが、土砂災害や水質への影響はないと思うか
【答】 山地の地形、降雨量と地下水への影響などの複合的要因が考えられ、総合的に判断する必要があると思う。
【問】 風力発電による低周波被害とはどのようなものか
【答】 睡眠障害等の人の健康への影響等を懸念される声もあるが、環境省によると、超低周波音・低周波音と健康影響についての知見は確認できなかったとされている。

【問】 現在の接種状況はどのようであるか
【答】 5歳から11歳までの小児の2回目までの接種率は、30・4%。3回目接種率は、4・6%である。

【問】 小児接種で間違い接種があったと聞くと、どういった概要で、またどう対処したのか
【答】 本来希釈して接種すべきものを希釈せずに接種したもの。医療機関からの間違い接種の報告を受け、直ちに

【問】 現在の接種状況はどのようであるか
【答】 5歳から11歳までの小児の2回目までの接種率は、30・4%。3回目接種率は、4・6%である。

【問】 現在の接種状況はどのようであるか
【答】 5歳から11歳までの小児の2回目までの接種率は、30・4%。3回目接種率は、4・6%である。



業実施予定区域には、昨年5月に行き、概ね把握した。

【問】 野良猫についての苦情、相談はあるか
【答】 令和3年度は9件。令和4年度は11月まで6件。野良猫に無秩序に餌を与える人に対するの苦情が多い。

【問】 県から助成のある地域猫活動は、地域で居場所を作り、餌も排泄もその周辺で行わせるといったことであるが、県から避妊への補助金も出ている。地域にモデル地区を作れないか
【答】 モデル地区の設定ではなく、まずは、猫の飼養のマナーについて、啓発を進める。

【問】 野良猫についての苦情、相談はあるか
【答】 令和3年度は9件。令和4年度は11月まで6件。野良猫に無秩序に餌を与える人に対するの苦情が多い。

【問】 野良猫についての苦情、相談はあるか
【答】 令和3年度は9件。令和4年度は11月まで6件。野良猫に無秩序に餌を与える人に対するの苦情が多い。

議会の主な動き

(令和4年11月1日～令和5年1月31日)

- 11月10日 議会運営委員会
- 16日 厚生文教委員会行政視察(岡山県)(～18日)
- 24日 議会運営委員会
- 12月1日 議会運営委員会
令和4年第6回水俣市議会定例会開会
- 13日 一般質問
- 14日 一般質問
- 15日 議会運営委員会
一般質問
全員協議会
- 16日 各常任委員会
- 20日 水俣芦北広域行政事務組合議会定例会
議会運営委員会
- 22日 議会運営委員会
令和4年第6回水俣市議会定例会閉会
- 27日 議会だより編集委員会
- 1月12日 議会だより編集委員会
- 13日 各派代表者会議
- 17日 議会だより編集委員会
- 19日 議会だより編集委員会
議会タブレット研修会
- 23日 県知事要望活動

- 24日 議会運営委員会行政視察(福岡県)(～25日)
- 30日 庁舎建替等対策特別委員会

他市町村からの視察

(令和4年11月1日から令和5年1月31日)

- 11月4日 ○熊本県天草市議会
環境モデル都市におけるごみの高度分別等の取組について
- 11月9日 ○北海道七飯町議会
環境モデル都市の取組について(ゼロカーボンの取組)
- 11月22日 ○兵庫県丹波篠山市議会
環境モデル都市、ゼロウェイスト宣言について
- 1月18日 ○熊本県玉名市議会
環境モデル都市の取組について
昨今の水俣市におけるゴミを取り巻く問題(家庭・事業所)について
- 1月31日 ○兵庫県南あわじ市議会
環境モデル都市づくり宣言について
みなくるバス無償化について

《会派構成の変更》

●令和5年1月1日付けで会派の見直しが行われました。

会派名	会派代表者名	所属	議員
真志会	真野 頼隆	木戸 理江	桑原 一知
		小路 貴紀	
自由民主党自民会派	松本 和幸	岩村 龍男	田口 憲雄
無限21	田中 陸	藤本 寿子	杉迫 一樹
日本共産党	高岡 朱美	平岡 朱	
市政創造クラブ	岩阪 雅文	淵上 茂樹	
公明党	牧下 恭之		
日本維新の会	谷口 明弘		

谷口明弘議員(旧:真志会)が新会派「日本維新の会」の設立を届出。

市議会ホームページから議会の動画や会議録をご覧ください！

水俣市 議会

検索

編集後記

新年おめでとございませう。
昨年末の降雪から一転して、
年明けの三が日は穏やかな天気
に恵まれました。市民の皆様
にとって飛躍の一年となります
ようご祈念申し上げます。

コロナ禍において、3年ぶりに
行動制限のない年末年始は、
遠方のご家族やご友人と顔合
せが叶った喜ばしい機会にな
ったことと拝察いたします。引
続きの感染予防と自由な行動の
両立によって経済活動の好循環
につながることを願うばかり
です。

本年4月は統一地方選、市議
会も改選となりますが、市議
会は今までも変わらず、市民の
皆様からの信頼と負託に
真摯かつ真剣な議論に努めてま
います。本年もどうぞよろし
くお願いいたします。

編集委員(委員は50音順)

- 委員長 小路 貴紀
- 副委員長 松本 和幸
- 委員 岩阪 雅文
- 委員 桑原 一知
- 委員 杉迫 一樹
- 委員 平岡 朱
- 委員 牧下 恭之
- 事務局職員 藤澤 亜未